

学校だより

## 東 雲



(しのめ)

八戸市立東中学校

Tel 31-3170 31-3180

Fax 32-1130

[http://hachinohe.ed.jp/higasi\\_j/](http://hachinohe.ed.jp/higasi_j/)

※ 東中学校の教育情報は、ホームページやブログでも公開しておりますので、是非ご覧ください。

◇◇ 共育96 ◇◇

(「共育」:皆さんと「共に育む」の意味です。)

## 集団としての底力を見せてくれた希望式

2月29日、2・3年生314名と104名の保護者の方の見守るなか、1年生の希望式が行われました。

1年生全員がそれぞれ自らの希望宣言を記した、幅45cm×長さ2mの紙がぐるりと三方を囲む様子からして、例年の希望式とは少し違うという予感を抱きました。

第1部は、たっぷり時間をとった(約30分間)個人宣言から始まりですが、圧巻でした。およそ600人もなかで、自分だけの力で、精一杯声を張り上げて理想や夢を語るということは、今後の学校生活でも、おおげさに言えば、将来においても、大きな自信へとつながると思います。個人宣言の次は、1年生全員の学年宣言でしたが、その迫力に圧倒されました。正直、鳥肌がたちました。その思いは、会場にいた全員に共通するものだったのではないのでしょうか。学年委員長の高橋知真君の生徒代表あいさつ(下に掲載)、「絆」を歌った学年合唱、微動だにしない姿勢や態度と、そのいずれも見事でした。

保護者代表の下日向智子さんから、「皆さんに感動しました。これからも中学校生活が続くわけですが、約束してほしいことがあります。それは、いつでも親や先生を頼ってほしいということです。それが、常に笑顔でいることにつながるからです。何事も、親子で話し合うことが大切です。」というお言葉をいただきました。

第2部は、1年生全員によるヨサコイソーランと、有志生徒による書道パフォーマンスでした。どちらからも、「学年の団結力」と「目標に向かって前進したいという気持ち」が熱く伝わってきました。

約1か月の準備・練習期間を経ての希望式でしたが、その全体に1年間の成長の証しが詰まっていたような気がします。今後のさらなる活躍に期待します。(教頭:工藤聡)

## 生徒代表あいさつ 1学年委員長 高橋知真

小学校を卒業し、そして中学校に入学して、もうすぐ1年が経とうとしています。振り返ると、あっという間の1年間でした。

中学生として、不安な気持ちを抱えながらのスタート。今思えば、そんな不安は全く必要ありませんでした。クラスメイトとは、たくさんの行事で、同じ目的に向かって仲良くなることができましたし、部活の仲間とは毎日の練習で一緒に頑張るうちに、絆が深まりました。

その反面、楽しいことばかりではありません。「面倒だな」という気持ちから出るしまりのない行動、何に対しても本気になれないなど、気持ちの面で幼さから抜け切ることができませんでした。そのため、先生方から厳しく注意をされてきました。また、希望式の歌やパフォーマンスの練習の時にも、一部の人が本気になれず、同じことばかりを注意されてきました。しかし、一人一人の意識が高まり、全員が一丸となって今日のこの日を迎えることができました。

このように、この1年で、私達はたくさんを経験して成長することができました。今回の希望式のテーマ「進化～今こそ自分を変えるとき～」には、今までの自分達の幼さや、自分の殻を破って何事にも全力で取り組むといった決意が込められています。このテーマに向かって、1学年168人は頑張ってきました。その一人一人の心が、個人宣言や学年宣言、そして学年合唱でも表現されたと思います。

今日の希望式を一つの区切りとして、これからも自信を持って進化し続けていきます。先生方をはじめ、皆様にはこれからも私達を支えてくださいますようお願いいたします。

今日が私達の新しい出発の日です。

